

「子どもと防災」をテーマした防災セミナーで講演

～レジリエンス力 高い地域コミュニティは子どもファーストから～

日本損害保険協会中国支部(委員長:谷口 徹・損害保険ジャパン株式会社 広島支店長)は、6月3日(土)に広島大学東千田キャンパス地域連携フロア SENDA LAB 多目的スペースで開催された防災セミナー「レジリエンス力 高い地域コミュニティは子どもファーストから」(主催:レジリナイト Hiroshima)に協力しました。

「子どもと防災」をテーマに3つの講演、パネルディスカッションと情報交流の場が設けられ、オンラインを含め約40人が参加しました。講演では当支部事務局長も講師を務めました。

それぞれの講演テーマ、講師、概要は次のとおりです。

1. 「子どもファーストから防災力も高い地域・コミュニティづくり」

神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野造血幹細胞医療創成学 宮西 正憲 特命教授
産婦人科医の観点から人口減少が社会や防災に与える影響と、課題解決の提言

2. 「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」

広島市企画総務局コミュニティ再生課地域コミュニティ活性化担当 北島 利喜 主事
コミュニティの現状と、広島市が取組む地域コミュニティ活性化ビジョンを解説

3. 「災害に備える損害保険」

日本損害保険協会中国支部 山田 高弘 事務局長
地震や水害に備える保険の解説と、実践的な安全教育プログラム「ぼうさい探検隊」の紹介

講演後のパネルディスカッションでは、「子どもと防災」をテーマにして各講師が意見を交換して、参加者との情報交流が行われました。参加者からは、「人口減少が社会に与える影響が大きいことを理解した」「子供向けの防災教育を探していたので、「ぼうさい探検隊」の実施を検討したい」などの感想が寄せられました。

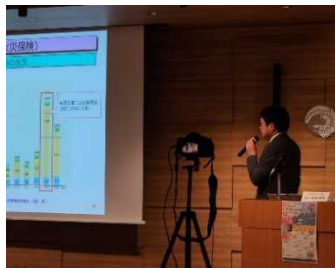
当支部では、引き続き、官民連携して安全で安心して暮らせる地域の実現に向けて取り組んでいきます。



宮西 正憲 特命教授の講演



北島 利喜 主事の講演



山田 高弘 中国支部事務局長の講演



講演後のパネルディスカッション